

平成29年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

# 事業実施報告書

(自平成29年4月1日～至平成30年3月31日)

 社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

## 平成29年度事業実施報告

平成29年（2017年）4月から、社会福祉法等の一部を改正する法律が全面施行され、本会においても変更された新定款に基づいて法人経営を実施した。4月1日から新評議員が4年任期で就任され、続いて6月に定時評議員会を開催し、新役員（理事・監事、2年任期）が選任され、その定時評議員会終了後、同日に第3回理事会を開催して、理事の中から会長・副会長を選出し、新たな本会の業務執行体制をスタートさせた。また、この定時評議員会において本会の社会福祉充実計画案が承認され、5カ年の計画として「ご近所福祉体制づくり事業」、「ボランティアセンター活動事業」の既存2事業の充実を図る計画として、社会福祉充実残額を活用することとした。なお、今回の社会福祉法人制度改革において「地域における公益的な取組を実施する責務」が規定されたことを受けて、定款第4条第2項に、「この法人は、住民や福祉関係者等とともに地域の福祉課題・生活課題の解決に取り組み、支援を必要とする者に無料又は低額な料金で福祉サービスを積極的に提供するものとする。」と明記され、支援を必要とする個人や家族への無料又は低額な料金での福祉サービスの充実が求められた。

本年度は、第3期白浜町地域福祉推進計画（6年間）の第1年次であったが、2月に地域福祉推進計画評価委員会を開催し、地区別アクションプランに沿った地域福祉推進計画の進捗状況等について確認を行った。

10月21日（土）～22日（日）に開催された、「第2回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」では、本会は1日目の午後からの式典において社会福祉功労者表彰・感謝状贈呈を行い、続いて「平成29年度地域福祉のひろば」を開催し、基調講演・実践発表・意見交換を行い、基調講演では、「子どもの権利から考える地域の「しあわせ」と題して、日本福祉大学社会福祉学部野尻准教授に講演いただき、実践発表では、白浜サニービーチ自治会会長・自主防災会会長の「白浜サニービーチ自治会・自主防災会の取組み」、三舞中学校生徒による「学ぼう自然があふれるこの地域で in 玉伝」、白浜第一小学校長による「白浜中学校区の取組～ふるさとで育ち ふるさとで学び ふるさとを誇れる 子ども達を育てていくために～」の3つの発表を行った。

また、1月21日（日）に田辺市、上富田町、すさみ町の社会福祉協議会と本会の4つの社協が主催し、和歌山県社協の共催としての参加を得て、災害時の広域連携体制構築をめざして、田辺西牟婁災害対応訓練事業を実施した。

本会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする「社会福祉協議会」として、一人ひとりが住み慣れた自宅や地域で安心してその人らしく暮らし続けられることを目標とした地域福祉推進計画の基本理念「ひとりひとりを大切にすまちはま」と、地域福祉の推進目標としての「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」の実現を目指して本年度も取り組みを進めた。

## 1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

### ① 理事会 6回 (理事定数：15名)

会議名 開催日	議長・出席数	議案審議内容
第1回理事会 平成29年 5月 2日	議長：生本洋三 (11名)	協議第1号 社会福祉充実計画原案の作成について
第2回理事会 平成29年 6月 6日	議長：湯川秀樹 (10名・監事1名)	議案第1号 平成28年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 評議員候補者の推薦について 議案第3号 社会福祉充実計画原案の策定について 議案第4号 平成29年度定時評議員会の招集について 会長職務執行状況報告
第3回理事会 平成29年 6月23日	議長：三栖健次 (15名・監事1名)	議案第5号 会長・副会長の選定について 議案第6号 企画委員会、広報啓発委員会、及び問題別委員会（白浜町地域福祉推進計画評価委員会）の組織について

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第4回理事会 平成29年 9月21日	議 長：湯浅主久 (11名・監事1名)	議案第7号 経理規程の一部改正について 議案第8号 平成29年度収支補正予算(第1号)について 議案第9号 嘱託職員就業規則並びに正規職員就業規則の一部改正及びそれらの改正に伴う職員給料規程の一部改正について 議案第10号 平成29年度第2回評議員会の招集について
第5回理事会 平成29年12月21日	議 長：中本 進 (12名・監事1名)	議案第11号 職員給料規程の一部改正について 議案第12号 パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第13号 経営理念の一部改正について 議案第14号 平成29年度第3回評議員会の招集について 会長職務執行状況報告
第6回理事会 平成30年 3月16日	議 長：冷水喜久夫 (13名・監事2名)	議案第15号 経理規程の一部改正について 議案第16号 平成29年度収支補正予算(第2号)について 議案第17号 パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第18号 登録訪問介護員(登録ヘルパー)就業規則の一部改正について 議案第19号 定款施行細則の一部改正について 議案第20号 平成30年度事業計画について 議案第21号 平成30年度当初予算について 議案第22号 平成29年度第4回評議員会の招集について 議案第23号 マイカー業務上使用規程の制定について

②評 議 員 会 4回 (評議員定数：31名)

会 議 名 開 催 日	議長・議事録署名人 (敬称略)・出席数	議 案 審 議 内 容
定時評議員会 平成29年 6月23日	議 長：廣畑 哲 署名人：岩城英伸 署名人：七瀧恵子 (23名・監事1名)	議案第1号 平成28年度事業報告及び決算の承認について 議案第2号 社会福祉充実計画案について 議案第3号 岩峪正定氏を理事として選任する件について 議案第4号 湯川秀樹氏を理事として選任する件について 議案第5号 横矢貴彦氏を理事として選任する件について 議案第6号 川口祥子氏を理事として選任する件について 議案第7号 川野眞夫氏を理事として選任する件について 議案第8号 坂本康二氏を理事として選任する件について 議案第9号 田井たづ子氏を理事として選任する件について 議案第10号 吉田暢子氏を理事として選任する件について 議案第11号 生本洋三氏を理事として選任する件について 議案第12号 湯浅主久氏を理事として選任する件について 議案第13号 三栖健次氏を理事として選任する件について 議案第14号 冷水喜久夫氏を理事として選任する件について 議案第15号 西浦敏和氏を理事として選任する件について 議案第16号 石田武夫氏を理事として選任する件について 議案第17号 中本 進氏を理事として選任する件について 議案第18号 辻 政信氏を監事として選任する件について

		議案第19号 安田延男氏を監事として選任する件について
第2回評議員会 平成29年 9月29日	議長：赤堀哲也 署名人：南 和代 署名人：笠原恵利子 (22名)	議案第20号 経理規程の一部改正について 議案第21号 平成29年度収支補正予算(第1号)について 議案第22号 嘱託職員就業規則並びに正規職員就業規則の一部改正及びそれらの改正に伴う職員給料規程の一部改正について
第3回評議員会 平成30年 1月11日	議長：内川一志 署名人：峯本みどり 署名人：三橋明子 (22名)	議案第23号 職員給料規程の一部改正について 議案第24号 パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第25号 経営理念の一部改正について 議案第26号 光吉直也氏を監事として選任する件について
第4回評議員会 平成30年 3月28日	議長：菊本仁和 署名人：中本ミヨ子 署名人：清水京子 (21名)	議案第27号 平成29年度収支補正予算(第2号)について 議案第28号 平成30年度事業計画について 議案第29号 平成30年度当初予算について

③企画委員会 2回

企画委員会委員：平成29年6月23日まで（冷水喜久夫【委員長】、湯浅主久【副委員長】、寺岡浩義、中本進、坂本弘志、三栖健次、川口祥子）  
 平成29年6月23日以降（冷水喜久夫【委員長】、湯浅主久【副委員長】、中本進、岩峪正定、川口祥子、西浦敏和、三栖健次、横矢貴彦）

ホザパー：会長石田武夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回企画委員会 平成29年 5月25日	冷水委員長以下7名	1. 社会福祉充実計画原案の作成について 2. その他
第2回企画委員会 平成29年 9月21日	冷水委員長以下6名、石田会長	1. 企画委員会委員長・副委員長の互選について 2. 「第2回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」における社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査について 3. 「第2回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」における社会福祉協議会担当事業及び「平成29年度地域福祉のひろば」の開催内容について 4. その他

④広報啓発委員会 1回

広報啓発委員会委員（川野眞夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、中本進、冷水喜久夫、生本洋三、湯川秀樹、吉田暢子）

オブザーバー：会長石田武夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回広報啓発委員会 平成29年12月21日	川野委員長以下6名、石田会長	1. 広報啓発委員会委員長・副委員長の互選について 2. 平成29年度広報啓発活動実施状況について 3. その他

⑤評議員選任・解任委員会 1回

評議員選任・解任委員（安田延男【監事】、國本徹、脇江俊夫【外部委員】、大久保道博【事務局員】）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回評議員選任・解任委員会 平成29年 6月14日	安田延男以下4名	1. 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について

⑥ 地域福祉推進計画評価委員会 1回

地域福祉推進計画評価委員会委員（冷水喜久夫【委員長】、田井たづ子【副委員長】、岩城英伸、川口祥子、小山洋治、坂本康二、清水京子、城 皆子、西浦敏和、中島シゲ子、中本 進、湯浅主久、湯川秀樹、三栖健次）

オブザーバー：会長石田武夫、和歌山県社会福祉協議会総務・資金部地域連携班副主査 鍋田富美、白浜町民生課福祉係係長 平野健志、白浜町民生課福祉係主査 吉田雄太

助言者：日本福祉大学社会福祉学部准教授 野尻紀恵

事務局（事務局長、事務局次長、地域福祉担当職員5名）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第1回地域福祉推進計画評価委員会 平成30年 2月19日	冷水委員長以下11名、 石田会長、県社協鍋田副 主査、民生課平野係長・ 吉田主査、日本福祉大学 野尻准教授	1. 地域福祉活動計画評価委員会委員長・副委員長の互選について 2. 地区別アクションプランに沿った現在までの地域福祉推進計画の進捗状況報告について 3. 助言者からの全体の評価について 4. その他

⑦ 会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の拡大など自主財源の確保

- ・一般会費 5,794 世帯(5,694.4 口) 5,694,400 円 (28 年度 5,785,800 円 前年比 98.4%)
  - ・団体会費 139 件(218.4 口) 1,092,000 円 (28 年度 1,065,000 円 前年比 102.5%)
  - ・賛助会費 11 件(14.3 口) 43,000 円 (28 年度 30,000 円 前年比 143.3%)
- 合計: 6,829,400 円 (28 年度 6,880,800 円 前年比 99.25%)

## ⑧情報収集と情報の提供

- ・町広報誌「広報しらはま」の2ページの紙面に広報「ふくししらはま」を掲載した。
- ・FMビーチステーションの番組内で毎週木曜日に「福祉だより」を放送した。
- ・インターネットのホームページの適時更新及び充実を図った。
- ・ホームページ内のツイッターに、事業啓発、実施状況報告、日常の出来事、緊急の情報等を掲載した。
- ・より若い世代へのアプローチと繋がりづくりのためにフェイスブックを活用した事業啓発を実施した。
- ・第2回「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」の開催

テーマ ～さらなる文化と福祉の広がりをめざして～

趣 旨 すべての町民の皆さまにご参加を頂き、生涯学習の必要性を高め、それぞれの地域や職場で「ともに学び」「育ちあい」「ともに支え合う」文化と福祉の香るまちづくりをめざすことを目的とする。

主 催 しら・はぐフェスティバル実行委員会

主 管 白浜町教育委員会・白浜町社会福祉協議会

後 援 白浜町・白浜町議会

開催日：平成29年10月21日（土）・22（日）

会 場：白浜会館・総合体育館・青少年研修センター

※名称について：「しら」は①「白」②「学ぶ」から「知る」「調べる」を連想、「はぐ」は①「育む」②「支えあう」から「ハグ」を連想

町民みんなで学び、育ち、支えあい、楽しめるイベント（まつり）になるようにとの願いが込められています。

社会福祉功労者（団体）表彰式

社会福祉功労者 3名 感謝状贈呈者 4名

【平成 29 年度地域福祉のひろば】

基調講演 テーマ「子どもの権利から考える地域の「しあわせ」」

講 師 日本福祉大学社会福祉学部准教授 野尻紀恵 氏

実践発表 ・白浜サニービーチ自治会・自主防災会の取組み 白浜サニービーチ自治会長・自主防災会長

・平成 29 年度ワークキャップ

「学ぼう自然があふれるこの地域で in 玉伝」 三舞中学校生徒代表

・白浜中学校区の取組

「ふるさとで育ち ふるさとで学び ふるさとを誇れる 子ども達を育てていくために」 白浜第一小学校長

⑨役職員研修の実施

- ・各種関係機関主催の研修会への参加

【日別行事報告書参照】

## 2 . 白 浜 町 地 域 福 祉 推 進 計 画 評 価 委 員 会 （ 仮 称 ） の 設 置 及 び 計 画 の 推 進

①地域福祉推進計画評価委員会（仮称）の設置及び委員会の開催

- ・白浜町地域福祉推進計画評価委員会を設置し、委員会を開催した。

②地域福祉推進計画の実施状況の確認

- ・白浜町地域福祉推進計画評価委員会にて、地区別アクションプランに沿った進捗状況の確認を行った。

### ③地域住民との話し合いや相談などあらゆる接点からの福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・地域に出向いて座談会等を開催し、地域住民、民生委員・児童委員並びに福祉委員からの相談などにより把握した福祉ニーズに基づき、地域住民、行政、他の関係機関と連携しながら課題解決に向けた取り組みの推進を図った。

## 3. ご近所福祉体制づくり（住民の助け合い・支え合い活動を活性化した地域の見守り・支援体制づくり）事業の推進

### ①地区担当職員（地域福祉専門員）の設置

- ・町内を5地域に区分し、地域福祉専門員を配置

### ②福祉委員活動の推進

- ・福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・ 493名（白浜：361名、日置川：132名）

- ・福祉委員会議（地区懇談会）・・・16ヶ所（15地区）で地区懇談会を開催し、福祉委員活動、社会福祉協活動、社協会費などについての説明並びに意見交換を行った。
- ・福祉委員長会議・・・4回開催 福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（16名）や副委員長（17名）と協議を行った。

### ③地域福祉座談会の開催と支え合いマップづくりの実施

- ・地域住民からのニーズに基づいた座談会、マップづくり活動、啓発活動、フォローアップ活動等を展開した。

④その人らしい「心豊かな生活」の実現を目指した地域住民の助け合い活動の啓発、推進

⑤要援護者との繋がりを構築することで、支援を求めやすくする環境づくり

⑥民生委員・児童委員、福祉委員、並びに町内会・区との連携強化

⑦地域住民、行政、社会福祉協議会の協働による地域福祉の推進

・地域で見守りが必要な方の継続的な訪問見守り活動などについて、地域住民、行政、社会福祉協議会が協働して活動を行った。

⑧住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

・関係機関への啓発及びイベントでのポスター掲示を行った。

⑨「平成29年度地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」受託実施

・抜け漏れのない実態把握事業

○要支援者台帳の作成

70歳以上のひとり暮らし、寝たきりの障がい者、地域で気になる住民の実態把握を行い、要支援者台帳の整備を行った。

○訪問調査票及び実績報告書の作成

実態把握により抽出された要援護者の中で、サービスに結びついていない方に対する訪問調査を行い必要なサービスに結びつけた。

・地域支援活性化事業

○地区担当職員（地域福祉専門員）相談援助 延べ 639回

(1) 支援方法について

支援方法	合計（件）	割合（％）
訪問	156	24.4%
来所相談	38	5.9%
同行	0	0.0%
電話	430	67.3%
メール	0	0.0%
ケース会議	14	2.2%
関係機関支援	0	0.0%
記録分析	0	0.0%
その他	1	0.2%
合計	639	100.0%

(2) 支援内容について

支援内容	合計（件）	割合（％）
福祉サービス利用等	58	9.1%
障害や病状の理解	3	0.5%
健康・医療	29	4.5%
不安解消・情緒安定	35	5.5%
保育・教育	99	15.5%
家族関係・人間関係	45	7.0%
家計・経済	294	46.0%
生活技術	44	6.9%
就労	4	0.6%
社会参加・余暇活動	4	0.6%
緊急対応	5	0.8%
その他	19	3.0%
合計	639	100.0%

○生活困窮者支援プロジェクト会議への参画 12回

町内における生活困窮者支援について情報交換や事例検討等を通じて、関係者が現状と課題を共有し、それらを支えるための「施策提言」「新たな社会資源の開発」も視野に入れ今後の対策を検討した。

29年度は事例検討を中心に、連携体制の強化や生活困窮者支援の物資について協議を重ねた。

・その他の地域福祉推進事業

○住民向け講演会の実施

開催日：平成29年7月15日

会 場：白浜町総合体育館小アリーナ

内 容： 「地域福祉って何？」 講師：桃山学院大学 社会福祉学部教授 松端 克文 氏

#### 4 . ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 活 動 事 業 の 推 進

①ボランティアセンター機能強化の実施

・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して制度の枠にとらわれない様々なコーディネートを行った。また、ニーズの多様化に伴い、年間を通じて各種分野別セミナーを開講し、新たなボランティア・市民活動の担い手育成を行った。

○生活支援ニーズへの対応

お助け本舗（住民参加型軽度生活支援事業）活動 3件 延べ117回 活動支援員3名

氏名	年齢性別	支援場所	支援内容	頻度	実績	支援員	開始時期
Aさん	60代男性	病院	入院中で寝たきりの状態。買い物の支援	毎週	53	2	平成27年11月7日～
Bさん	80代女性	自宅	高齢一人暮らし。手の届かない部分の清掃や話相手	月2回	23	1	平成28年8月10日～
Cさん	90代女性	自宅	高齢。外出機会も少なく話相手が必要	毎週	41	1	平成29年3月7日～

○分野別セミナー

NO.	内 容	日 時	参加 者数	男女比		年齢比						講 師
				男	女	未成年		成年		高齢		
1	ノルディックウォーキング 体験講座	4月15日（土）	9	1	8	0	0%	1	7%	9	100%	JNFA 公認 ノルディックウォーキングベーシック インストラクター 北原 信行氏
2	ラフターヨガ（笑いヨガ）	6月10日（土）	9	0	9	0	0%	1	11%	8	89%	ラフターヨガわかやま 藤島 壽子氏
3	ノルディックウォーキング 体験講座	6月17日（土）	6	1	5	0	0%	0	0%	6	100%	JNFA 公認 ノルディックウォーキングベーシック インストラクター 北原 信行氏
4	親子運動あそび教室	9月9日（土）	22	8	14	12	55%	10	45%	0	0%	健康運動指導士 小川陽二郎氏、大曾 彰子氏
5	コミュニケーション講座	1月27日（土）	4	0	4	0	0%	2	50%	2	50%	和歌山県社会福祉士会 崎山 賢士氏
合 計			50	10	40	12	24%	14	28%	25	50%	

## ②ボランティアの相談・登録・斡旋

・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うとともに、人口減少を視野に入れた次代の担い手育成に努めた。

○ボランティア登録数 延べ515名（白浜地区：412名、日置川地区：103名）

## ③ボランティア・住民活動情報の発信

・マスメディアやSNS（Twitter/Facebook）を活用し地域の住民に対するボランティア・住民活動情報の提供を行った。

○社協広報誌「ふくししらはま」にボランティア・住民活動情報や各種セミナーの案内を掲載

○社協ホームページやSNS（Twitter/Facebook）等を活用し、ボランティア・住民活動情報の発信

○FM ビーチステーションの「福祉だより」によるボランティア・住民活動情報の発信

## ④ボランティアグループ支援

・ボランティアグループの運営などに関する相談の受付・支援を行った。

また、常時ボランティア活動に必要な設備や器材の貸し出しや情報提供を行った。

## ⑤各種イベント行事への参加・ボランティア啓発促進

・関係団体や社会福祉協議会の事業でのボランティア活動ニーズに基づき、さまざまな事業へボランティアコーディネートを行った。

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	日 付	場 所	参加者数
コスモスの郷フェスタへの参加	5月27日	白浜会館前	28名

百々千園盆踊り大会への参加	8月20日	百々千園	2名
南紀白浜福祉会夏祭りへの参加	8月19日	成華苑	30名
第2回みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル	10月21日	白浜会館・白浜町立総合体育館周辺	18名
	22日		73名
第31回しら浜ふれあい文化祭への参加	11月5日	住民交流センター	4名
クリーングリーンへの参加	12月10日	日置志原海岸・安宅周辺	11名

### ⑥災害を見据えたボランティアセンター活動事業の実施

- ・災害ボランティアセンター運営者研修並びに設置運営訓練の実施

本訓練は、地域住民と社協、NPO・ボランティアが協働して「災害ボランティアセンター」を運営する視点、多様なニーズへの対応など、被災者支援を進めていくための「運営者」としての『支援力』を高めること、また地域住民に災害ボランティアセンターの意義や必要性、また支援が必要な時に受け入れられる『受援力』を高めることを目的に開催している。特に今回は、①櫛ヶ峯町内会と連携し被災地区として訓練の受け入れ、②想定外の危機に対する対応力を養い組織（社協）としての強さ、ボランティアを含めた組織運営により地域としての強さを高められるように実施した。

実施日：平成30年3月10日（土）本部事務所敷地内

参加者：災害ボランティア26人（商工会青年部3名含む）、運営ボランティア5人（WRB2名含む）

櫛ヶ峯町内会 9人、観察者2人、社協職員18人、 合計60人

- ・田辺・西牟婁災害対応訓練事業の実施

目的：近年の、いつ大規模災害が発生してもおかしくない状況において、災害時の広域的な相互支援活動が大変重要かつ有効であるという認識に立ち、私たち田辺西牟婁の社会福祉協議会は、災害時にも地域福祉の実現を軸にして、普段からの顔の見える関係づくりを行い、大規模災害が発生した場合には連携し、迅速かつ有効な相互支援活動が実施できる体制をつくることを目的として本事業を実施する。

開催日：平成30年1月21日（日）13:00～16:00

開催場所：和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール

内 容：田辺西牟婁災害対応訓練事業（ワークショップ）～ささえあい、助け合おらよ！あがらの地域。広域連携の体制構築をめざして～

参加者：84名

主 催：社会福祉法人田辺市社会福祉協議会・上富田社会福祉協議会・白浜町社会福祉協議会・すさみ町社会福祉協議会

共 催：社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

## 5. 児童、ひとり親家庭などの福祉の推進

### ①児童館事業への協力

- ・「第17回わあいわあい子どもまつり」（11月4日）

### ②白浜町教育相談室「ふれあいルーム」への協力

- ・拡大会議、定例会議、個別ケース検討会議への参画実施

### ③母子福祉団体への活動助成（母子寡婦福祉連合会）

### ④青少年健全育成活動への活動助成（青少年育成町民会議）

### ⑤支援事業の実施

- ・歳末支援金配分事業の実施（生活が困窮しているひとり親世帯）
- ・「みんな集まれ！しら・はぐフェスティバル」にて「子どもふれあいブース」を開催

## 6. 障がい者福祉の推進

### ①白浜コスモスの郷、日置川みどり園、いきいき作業所への協力

- ・第13回白浜コスモスの郷フェスタ（5月27日）への参加のほか、各施設、作業所の活動への協力を行った。

### ②障がい者組織の自主活動支援

- ・身体障害者連盟、手をつなぐ育成会への助成

### ③障がい者の生活支援等による社会参加への取り組み

- ・ハンディキャブ（リフト車）、ランディーズ（砂浜でも行ける車イス）の貸与を行った。
- ・障がい児サマースクールへの協力（7月28日、31日、8月2日）
- ・西牟婁圏域自立支援協議会への参画

## 7. 社会的包摂にむけた福祉教育と福祉共育の推進

### ①町内の小学校・中学校の児童生徒への福祉教育実践の支援

- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施 小学校11校、中学校4校へ助成

### ②学校などへのボランティア体験学習等の推進

・福祉体験学習（出前講座）の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、「ふくしの学び」を促すとともに、体験や交流・ワークショップなどを通じて、同じ地域で生活し、共に共感し学びを共有できる場づくりを行った。

学 校 名	対象者	人数	協力者	人数	実 施 日	内 容
白浜第一小学校	6年生	44	手話通訳士	1	11月21日	事前学習会 ①手話学習、②車いす操作方法について
	6年生	44	聴覚障害のある方	1	11月28日	①聞こえに障害がある方との交流学习、②車いすで地域をでよう。（保護者、地域のボランティアと一緒に地域を歩く。）
			手話通訳士	1		
	保護者	34	地域のボランティア	5		
白浜第二小学校	6年生	9	地域のボランティア	4	2月15日	車いすにのって親や地域のボランティアと自分たちの地域での暮らしを考える。
	保護者	4				
	5年生	10	老人クラブ	11	1月30日	ふくしてなあに～おじいさん、おばあさんの暮らしから考えよう～
		12	老人クラブ	6	3月14日	おじいさんやおばあさんの昔の生活や遊びを知り、自分たちの生活との同じところ、違いを知ろう
	4年生	9	視覚障害のある方	3	11月20日	視覚障害のある方の生活を知ろう 点字・盲導犬との交流学习
			ボランティア・家族	2		
			盲導犬	1		
	9	視覚障害のある方	2	12月13日	視覚障害のある方や老人クラブの方と地域（湯崎）を歩いてみよう	
ボランティア		1				

			老人クラブ	3		
		10	視覚障害のある方	2	1月19日	2回の交流学习からどんな地域だったら暮らしやすいか、どんな地域になれば良いか理想の町について発表し、共に考える。
			ボランティア	1		
			老人クラブ	3		
西富田小学校	6年生	39	車いす利用者	10	11月24日	社会で活躍している車いすユーザーと車いすバスケット交流を通して、自分たちと違うところ、違わないところを知ることから、共に地域で生活するには自分たちは何ができるかを考える機会とする。
南白浜小学校	全児童・教職員・PTA・地域の方々	約300	劇団 SOYA-SOYA	6	11月26日	南白浜フェスティバルにて、劇団 SOYA-SOYA による認知症劇によりいつまでも住み慣れた地域で暮らしていく為に自分たちが、地域ができる事を共に考える機会づくりを行う。
北富田小学校	6年生	18	地域のボランティア	9	12月19日	アイマスク体験、車いす体験。 視覚障害をお持ちの方と一緒にアイマスク体験や地域のボランティアも一緒に車いす体験を行い、(学校での)ふだんの暮らしを考える。
			視覚障害のある方	1		
椿小学校	全児童	14	手話通訳士	1	10月11日	事前学習 「手話・きこえに不便のある友だちについての学習」
	全児童	14	聴覚障害のある方	1	10月19日	聞こえに不便のある方との交流を通じた学習により、マイナス面だけでなくプラス面を知ること、みんなが支え合い生活できる地域について、互いに理解する機会をつくる。
	保護者 他	11	手話通訳士	1		

富田中学校	1年生	15			11月1日	災害ボランティアセンターの働き～それぞれの思い～
日置小学校	6年生	16	地域のボランティア	16	10月25日	車いす体験 車いすの操作方法の学習と地域ボランティアの交流を含めた、校外での車いす操作体験
安宅小学校	全児童	20	地域のボランティア	約30	1月24日	安宅地区との合同避難訓練への参加 サバイバルクッキング（パッククッキング）体験 地域ボランティアによる炊き出し訓練

### ③学ぼう自然があふれるこの地域で in 玉伝の開催

小学校の児童や中学校の生徒も含めた、地域住民がワークキャンプを計画、実施することにより、「地域のつながり」や「地域の潜在力」、「地域特性」の再確認を行い、「地域力」を高めることを目的としたワークキャンプ“学ぼう～自然あふれるこの地域で～in 玉伝”を開催いたしました。

開催日：平成29年7月29日（土）～平成29年7月30日（日）

場 所：旧玉伝小学校周辺

内 容：自然体験 川遊び・竹切り・竹加工・食事作り・ケーキ作り

夕食後イベント（地域の方の昔話、花火、映画会）旧玉伝小学校清掃作業等

参加者：小・中学校 29日 24名、30日 22名（内宿泊 15名）、

一般参加者 約4名、教職員 9名、ボランティア 21名（高校生、一般ボランティア、ボランティア連絡協議会）

## 8. 保健・医療・福祉のネットワークづくりの充実

### ①保健・医療・福祉関係者との連携強化

- ・事例検討会への参加
- ・地域ケア会議への参加（在宅福祉課担当者等）
- ・地域ケア会議・困難事例検討会への参加（地域福祉担当者等）
- ・白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画

## 9. 福祉総合相談の充実並びに判断能力の十分でない人への相談援助と支援

### ①福祉総合相談

- ・一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記）を、担当者を配置して実施した。
- ・電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。

○相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター

日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里、みまい荘、川添山村活性化支援センター

○相談担当者 福祉相談員 13名（民生委員・児童委員）、弁護士 1名、司法書士 1名、人権擁護委員、法務局職員

#### 【相談所の月別相談実績】

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本年度件数	5	2	6	11	6	9	5	6	1	8	4	6	69
前年度件数	10	6	7	5	3	1	10	4	5	9	7	8	75
前年比%	50%	33%	86%	220%	200%	900%	50%	150%	20%	89%	57%	75%	92%

【相談所の相談内容別実績】

相談内容	生計	多重債務等	貸金	家賃未払い	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	母子保健 児童福祉・	相談	苦情	その他	計
件数	0	6	2	1	0	0	1	1	13	1	9	0	0	0	5	0	4	0	18	0	8	69

②福祉サービス利用援助事業

- ・判断能力が不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方などが安心して生活がおくれるよう定期的に専門員、生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：6件、解約件数：2件

平成30年3月31日現在 契約実数：28件

生活支援員：4名

③法人後見事業

- ・成年後見制度に関する相談を受けるとともに、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法人として行う法人後見事業を実施した。

平成30年3月31日現在 受任件数：後見 1件

保佐 2件

任意後見契約 4件

## 10. 関係団体（機関）並びに地域住民の参画・協働の推進

### ①単位老人クラブ、老人クラブ連合会活動への協力と連携

- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「シニアレクリエーション大会」（10月12日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歩く歩く会」実施への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「高齢者運動会」（10月27日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「歌と踊りのふれあいの場」（2月13日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」（3月23日）への協力
- ・白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「気になる高齢者定期見守り活動事業」への協力

### ②関係団体への活動助成

### ③関係団体（機関）との連携・協働

- ・SOS白浜（徘徊高齢者検索ネットワーク）会議への参画
- ・自殺防止対策会議への参画及び三段壁周辺パトロールへの協力

## 11. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時要援護者救援体制の整備推進

### ①地域・白浜町及び関係機関と連携を図り、災害時に備えた福祉救援体制づくりを推進

### ②白浜町の行う要援護者台帳の整備、及び災害時要援護者の把握に協力

## 12. 在宅介護事業（介護予防・介護保険、障がい福祉サービス）経営の安定化と充実

### ①介護予防・日常生活支援総合事業

居宅介護支援については、事業対象者、家族等からの相談に応ずるとともに、その心身の状況や環境等に応じて、本人や家族の意向を基に、居宅サービス又は施設サービスの提供が確保されるよう指定居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整その他の便宜の提供を行った。

訪問型サービス、通所型サービスについてはケアプランに基づいたサービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行った。また、利用者ニーズに応じたサービスを実施した。

#### 居宅介護支援（事業対象者）

利用者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H29年度	0	3	3	3	5	5	5	8	8	9	11	11	71

#### 訪問型サービス（事業対象者）

利用者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H29年度	3	11	14	17	27	37	47	55	53	53	55	64	436

#### 通所型サービス（事業対象者）

利用者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H29年度	0	2	2	2	2	3	7	8	8	6	9	11	60

## ②介護予防・介護保険・障がい福祉サービス事業

### ・介護予防支援事業・居宅介護支援

要援護者や家族等からの相談に応ずるとともに、その心身の状況や環境等に応じて、本人や家族の意向を基に、居宅サービス又は施設サービスの提供が確保されるよう指定居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整その他の便宜の提供を行った。

#### 【介護予防支援（介護予防サービス支援計画）】（要支援1・要支援2の方）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H29年度	<b>21</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>21</b>	<b>20</b>	<b>19</b>	<b>17</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>13</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>195</b>
	H28年度	36	33	35	32	29	23	24	23	23	23	21	22	324
	前年比	58%	55%	54%	66%	69%	83%	71%	61%	61%	57%	48%	41%	60%

#### 【居宅介護支援（居宅サービス計画）】（要介護1～5の方）

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H29年度	<b>142</b>	<b>139</b>	<b>143</b>	<b>143</b>	<b>138</b>	<b>139</b>	<b>137</b>	<b>130</b>	<b>125</b>	<b>126</b>	<b>118</b>	<b>119</b>	<b>1,599</b>
	H28年度	142	141	145	146	149	150	150	142	145	145	140	142	1,737
	前年比	100%	99%	99%	98%	93%	93%	91%	92%	86%	87%	84%	84%	92%

### ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

ケアプランに基づいた訪問介護サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行った。また、利用者ニーズに応じたサービスを実施した。

#### 【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	白浜事業所	62	54	53	50	45	38	35	32	32	31	31	29	492
	日置川支部	68	67	63	64	61	57	53	48	46	47	47	44	665
	<b>H29 合計</b>	<b>130</b>	<b>121</b>	<b>116</b>	<b>114</b>	<b>106</b>	<b>95</b>	<b>88</b>	<b>80</b>	<b>78</b>	<b>78</b>	<b>78</b>	<b>73</b>	<b>1,157</b>
	H28 合計	127	127	130	135	134	138	136	133	135	130	135	131	1,591
	前年比	102%	95%	89%	84%	79%	69%	65%	60%	58%	60%	58%	56%	73%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	<b>H29 合計</b>	<b>1,585</b>	<b>1,597</b>	<b>1,483</b>	<b>1,498</b>	<b>1,419</b>	<b>1,317</b>	<b>1,344</b>	<b>1,209</b>	<b>1,150</b>	<b>1,112</b>	<b>1,090</b>	<b>1,171</b>	<b>15,975</b>
	H28 合計	1,749	1,779	1,795	1,838	1,911	1,866	1,790	1,773	1,883	1,821	1,646	1,714	21,565
	前年比	91%	90%	83%	82%	74%	71%	75%	68%	61%	61%	66%	68%	74%

【障がい福祉サービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	白浜事業所	13	11	10	11	11	11	10	11	10	10	8	10	126
	日置川支部	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	4	44
	<b>H29 合計</b>	<b>17</b>	<b>15</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>13</b>	<b>13</b>	<b>11</b>	<b>14</b>	<b>170</b>
	H28 合計	30	29	29	28	29	26	30	28	25	26	26	27	333
	前年比	57%	52%	48%	54%	52%	58%	47%	50%	52%	50%	42%	52%	51%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	<b>H29 合計</b>	<b>159</b>	<b>160</b>	<b>152</b>	<b>141</b>	<b>144</b>	<b>136</b>	<b>152</b>	<b>115</b>	<b>119</b>	<b>106</b>	<b>109</b>	<b>123</b>	<b>1,616</b>
	H28 合計	196	198	193	202	182	164	204	185	179	174	172	195	2,244
	前年比	81%	81%	79%	70%	79%	83%	75%	62%	66%	61%	63%	63%	72%

・ 通所介護事業（デイサービス）

ケアプランに基づいた通所介護計画を作成し、サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行い、利用者のニーズに応じた対応を行った。

【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	<b>H29 年度</b>	<b>49</b>	<b>46</b>	<b>46</b>	<b>49</b>	<b>51</b>	<b>50</b>	<b>49</b>	<b>45</b>	<b>46</b>	<b>47</b>	<b>45</b>	<b>45</b>	<b>568</b>
	H28 年度	48	52	54	48	49	48	48	49	52	48	44	48	588
	前年比	102%	88%	85%	102%	104%	104%	102%	92%	88%	98%	102%	94%	97%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	<b>H29 年度</b>	<b>380</b>	<b>375</b>	<b>381</b>	<b>390</b>	<b>394</b>	<b>400</b>	<b>379</b>	<b>345</b>	<b>366</b>	<b>376</b>	<b>359</b>	<b>426</b>	<b>4,571</b>
	H28 年度	369	411	404	389	405	381	404	353	375	332	319	370	4,512
	前年比	103%	91%	94%	100%	97%	105%	94%	98%	98%	113%	113%	115%	101%

【町単独障がい者デイサービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	H29年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	H28年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	前年比	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	H29年度	8	9	9	8	9	9	9	8	9	9	8	9	104
	H28年度	9	9	8	9	9	9	8	9	9	9	8	9	105

③苦情解決事業

- ・苦情解決第三者委員の設置
- ・「苦情解決第三者委員会議」（平成30年2月16日）を開催し、居宅サービス事業の状況報告を行った。

出席者 苦情解決第三者委員4名 苦情受付担当者（介護保険事業所管理者）3名

和歌山県福祉サービス運営適正化委員会事務局長

会長・事務局長・事務局次長・在宅福祉総括係長

### 13. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

#### ①在宅福祉受託事業

- ・訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営・・・延べ1回
- ・障害者生活指導員派遣事業の受託運営・・・延べ7回
- ・デイサービス事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス事業（処遇困難な独居高齢者・障がい者等）の受託運営・・・延べ149食

#### ②地域支援受託事業

- ・配食サービス事業【高齢者等日常生活支援事業】（昼食弁当の配食・安否確認）の実施

配食数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	415	425	442	353	349	310	324	301	262	212	250	286	3,929
	日置川支部	249	239	292	265	286	253	254	219	212	191	192	231	2,883
	H29合計	664	664	734	618	635	563	578	520	474	403	442	517	6,812
	H28合計	844	792	914	833	837	690	693	760	733	641	692	723	9,152
	前年比	79%	84%	80%	74%	76%	82%	83%	68%	65%	63%	64%	72%	74%

※白浜事業所の一部再委託を実施

・地域デイサロン事業の実施

実施場所 白浜・富田・椿・日置・三舞の5ヵ所で実施（開催回数は、月に1ヵ所当り、月3回実施）

12月より日置・椿が合同開催となり、4ヵ所で実施

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	一般介護予防 事業対象者	100	109	109	108	96	115	103	105	94	86	91	104	1220

・ふれあい・いきいきサロン事業運営支援の実施

白浜地区 17地区 延べ 96回 延べ1,366名

日置川地区 7地区 延べ 46回 延べ 583名

ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

・家族介護者交流事業の実施

「介護者の集い・相談交流会」として、事前予約制で開催

開催日	開催場所	参加人数	認知症支援協会等	社協
平成29年 8月22日	美之浦保健センター	2名	1名	1名
平成30年 3月20日	白浜町社会福祉協議会本部事務所	1名		1名
平成30年 3月22日	白浜町社会福祉協議会日置川支部	2名		1名

・認知症高齢者等家族やすらぎ支援事業の実施

認知症高齢者等を介護する家族を支援する事業として、支援活動を展開

○支援員活動実績

介護家族がいる方への支援《地域支援事業》

介護者がやすらげる時間を取れるように、介護者に代わって見守り、話し相手等を行う。

平成29年度利用者数 0人

介護家族がいない一人暮らしの方への支援《社協単独事業》

ひとり暮らしの方の閉じこもりなどを防ぐために、見守り、話し相手等を行う。

平成29年度利用者数 0人

○支援員養成講座及びフローアップ学習会

講座名	開催日	受講者数	登録者数
やすらぎ支援員養成講座及び認知症学習会	平成29年 7月29日	8名	0名

・ランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

地域包括支援センターのランチ相談窓口として、日置川地域の高齢者の相談支援を実施

【相談件数】

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日置川支部	7	4	1	2	3	0	2	1	6	4	4	0	34

・生活支援サポーター養成事業の実施

平成 29 年度より、地域の高齢者等が抱える個別の生活ニーズに応え、その生活を支える活動者である住民サポーターを養成することを目的に実施。

研修テーマ	内容	日程・場所	講師	参加人数
①地域福祉って何？	<input type="checkbox"/> 生活困窮者支援や地域の課題に対しての地域福祉活動（住民を主体とした活動）の必要性	7月15日（土） 13:30-15:00 @阪田小アリーナ	桃山学院大学 社会福祉学部教授 松端 克文 氏	68名
②白浜町の現状と地域包括ケアシステム ～生活支援サポーター事業について～	<input type="checkbox"/> 町の現状（人口減少、介護利用） <input type="checkbox"/> 地域包括ケア <input type="checkbox"/> 生活支援サポーター	9月2日（土） 13:30-15:00 @白浜町社会福祉協議会	白浜町役場 介護保険係 尾崎しのぶ係長 地域包括支援センター 平尚之社会福祉士	19名
③コミュニケーションについて	認知症の理解 生活支援 接遇	10月28日（土） 13:30-15:00 @白浜町社会福祉協議会	和歌山県社会福祉士会 崎山 賢士 氏	15名
④対人援助グループワーク ～ボランティア活動の実情について～	<input type="checkbox"/> 実践者より（お助け本舗等） <input type="checkbox"/> グループワーク＋意見交換 <input type="checkbox"/> オリエンテーション	11月18日（土） 13:30-15:00 @白浜町社会福祉協議会	白浜町社会福祉協議会 地域福祉課庄司和哉 地域包括支援センター 平尚之社会福祉士	18名
⑤補講	上記①～④を1日4コマで実施 欠席した講義のみ参加 ④の補講のみ実施	1月27日（土） 13:30-15:00 @白浜町社会福祉協議会	和歌山県社会福祉士会 崎山 賢士 氏	4名

## 14. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の 受託運営の安定化と居住部門機能の充実

### ①入居者一人ひとりの心身の状況に対応し、個性を尊重したサービスの実施

#### ・サービス内容

○食事提供が必要な方に昼食・夕食を提供

○在宅生活同様、介護保険制度・障がい福祉サービス等の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防日常生活支援総合事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援

○自立を基本としながら、生きがいづくり、趣味・娯楽活動を支援

《主な入居者対象行事等》

日帰りの外出支援サービス（食事会・スーパー等への買い物外出等）、保育園、小学校、地域住民との交流ほか

○体調不良時の医療機関受診介助

○買い物支援

○定期的な見守り、相談支援

### ②緊急時の短期入居の受入れ体制の確保

・台風による緊急入居の受け入れを行った。（2名）

・白浜町高齢者緊急ショートステイ事業（1名）

平成29年度末の入居利用状況・・・10室（10名） 年間延べ利用者 11名



## 16. 各種支援事業の充実

### ①福祉器具貸与事業の実施並びに福祉用具・介護用品等の斡旋

#### ・福祉器具貸与事業の実施

白浜地区 車イス 39件（内ランディーズ5件） 介護用ベッド 6件 その他 2件

日置川地区 車イス 17件 介護用ベッド 12件

#### ・福祉車両貸与事業の実施

白浜地区 1件 日置川地区 0件

#### ・福祉用具・介護用品等の斡旋

### ②敬老月間事業の充実

・敬老会の後援（9月7日） 長寿祝い品として会場にて「タオル」を配布

・寝たきり老人・重度障がい者へのプレゼントの贈呈：大判バスタオル47枚（白浜35枚、日置川12枚）

### ③生活一時資金貸付事業の実施

・平成30年3月31日現在 貸付件数 延べ26件（滞納件数含む） 償還残額 880,000円

・平成29年度における貸付件数 5件 貸付額 190,000円

### ④生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

・平成30年3月31日現在 貸付件数 延べ 7件

・平成29年度における貸付件数： 2件、相談件数：5件

⑤愛の日事業の実施

- ・町内のひとり暮らしの高齢者（70歳以上）に対して、町内の保育園・幼稚園児が贈り物を作成し届けた。

○届けた贈り物の数：638個（白浜地区435個・日置川地区203個）

⑥愛のバザー・福祉バザーの開催

（白浜地区）

愛のバザー（白浜会場）	白浜会館（阪田）	3月4日	売 上	345,925
愛のバザー（富田会場）	富田農業研修会館（栄）	3月4日	売 上	137,150
			その他	3,100
			合 計	486,175

（日置川地区）

福祉バザー （第24回日置川農林業まつり）	日置中学校体育館（日置）	11月26日	売 上	108,170
			募 金	1,287
			合 計	109,457

⑦歳末たすけあい運動の実施

- ・歳末支援金配分事業：65件
- ・団体組織支援事業：9団体

- ・おせち料理配布事業：14件
- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業：48件
- ・しらはぐフェスティバル子どもふれあいブース：10月22日実施
- ・愛の日事業：プレゼント配布652件、ボランティアグループによる活動支援
- ・生活困窮者支援事業：支援物資（レトルト食品、トイレットペーパー等）の購入

#### ⑧地域を元気にする活動への協力

- ・白浜町商工祭への協力（平成29年7月1日～2日 白浜会館：赤い羽根共同募集イベント活動）
- ・第4回南紀白浜トライアスロン大会への協力（平成29年5月21日：大会運営準備、ボランティア募集、当日ボランティア活動等）
- ・第27回南紀日置川リバーサイドマラソン大会への協力（平成29年11月12日：給水所活動等）

#### ⑨紀南いきいきサロン・ネットワークへの参画と事業実施

- ・平成28年度に続いて、すさみ町社会福祉協議会と本会が共同で「紀南いきいきサロン・ネットワーク」を組織し、白浜町・すさみ町のサロンボランティアリーダーや、地域住民に参加いただき、行政区を越えた交流や研修を一体的に実施した。
- 平成29年度サロンボランティア交流会（平成29年9月23日：すさみ町総合センター）